

大阪府吹連

<http://www.osakasuiaren.com>

平成 27 年 12 月 26 日(土)～29 日(火)に、大東市立総合文化センターにて、第 42 回大阪府アンサンブルコンテストを開催しました。参加団体数が増え、今年度から 4 日間の開催となりましたが、補助員の高校生の皆さん、実行委員の先生方、並びに大東市立総合文化センターの職員の方々の協力により無事終えることができました。心より御礼申し上げます。また、年末の遅くまで寒い中練習を積み上げ、熱演を披露した出演者の皆さんに、もう一度拍手を送りたい気持ちです。参加団体数は、小学校 2 団体、中学校 116 団体、高等学校 89 団体、大学 5 団体、職場・一般 28 団体の計 240 団体とな

りました。全体を通じて、規定時間の 5 分をたっぷり使う団体がほとんどで、余裕を持ったタイムスケジュールを組んでいたのですが、少し遅れ気味の進行となりました。特に、管打アンサンブルの打楽器の数も増え、打楽器と同じように進行時間を組む必要があると感じた今年のアンサンブルコンテストでした。

府の代表となった 12 団体は、2 月 11 日(木・祝)に尼崎市総合文化センターで開催された関西アンサンブルコンテストに出演し、府大会よりもさらに磨きのかかった熱演でした。その中、高校の部におきまして、東海大学付属仰星高等学校クラリネット四重奏の皆さんが、3 月 19 日(土)に香川県アルファあなぶきホールにて開催される、全日本アンサンブルコンテストに出演されることになりました。さらなる熱演を期待しています。

兵庫県吹連

<http://www.hyougokensuiaren.com>

平成 27 年度指導者研修会



本年度最後の主催事業である指導者研修会を、去る 2 月 28 日(日)、大阪音楽大学の高 昌帥先生を講師にお招きして開催しました。2016 年度コンクール課題曲を、リズム、和音、旋律などあらゆる角度から詳しく分析していただきました。受講した皆さんはロケに、高先生のわかりやすい解説を聞き、それぞれの課題曲の全貌がすっきりと理解できたと喜んでおられました。

また、本年度はモデルバンドとして、「ウインドアンサンブル奏」の皆さんに演奏していただきました。高先生の指揮のもと、クリアなサウンドと正確なテクニックで曲を再現していただき、それぞれの曲の実際の響きを体験することができました。理論と実践が噛み合った質の高い研修会となり、今後の日々の指導、そして吹奏楽コンクールに向けた取り組みへの大きな糧を得ることのできた 1 日でした。

京都府吹連

<http://www.kyoto-suiaren.jp/>

1 月 31 日(日)に昨年 12 月にリニューアルオープンしたロームシアター京都メインホールで第 40 回ビッグ・バンド・フェスティバル京都が開催しました。小学校から職域・一般まですべての世代が集い、素晴らしい演奏を繰り広げてくれました。特に中学校吹連と高等学校吹連の選抜バンドは、厳しいオーディションで選ばれたメンバーで構成されているため、憧れの的になっています。毎年恒例となっている吹奏楽部顧問や指導者で構成されたディレクターズバンドは、今年は 40 回という節目の年にあたり、またロームシアターのオープニング事業ということでゲストにサクソ奏者の織田浩司さんを迎え、120 名を超

える大所帯となり、子どもたちからの声援を受けて張り切って演奏していました。客席は満席となり、例年にも増して会場が一体となった素晴らしいイベントとなりました。

3 月 27 日(日)の「京都さくらパレード」は、今年は、午前にロームシアター京都での交歓コンサート 13 団体と記念式典を行い、午後は平安神宮前から京都市美術館、岡崎公園グランド南側の二条通を 30 団体がパレードいたします。今回も関西各府県と福井県から合計 30 団体が参加いたします。詳細は、京都府吹奏楽連盟のホームページでご確認ください。京都に春の訪れを告げる京都さくらパレードが、岡崎公園一帯を吹奏楽で包み込みます。ぜひ、春の京都を楽しんでいただきたいと思ひます。皆様の来京を心よりお待ち申し上げます。

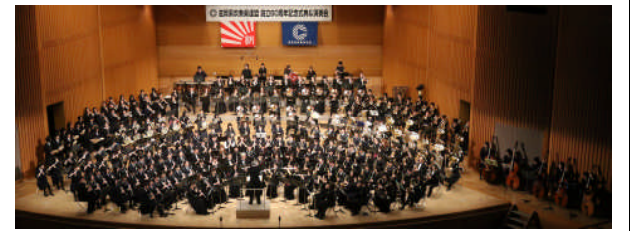
滋賀県吹連

<http://www.biwako.jp/~suiaren/>

滋賀県吹奏楽連盟創立 60 周年記念式典&演奏会

滋賀県吹奏楽連盟はお陰をもちまして創立 60 周年を迎えました。去る 2 月 14 日に、守山市民ホールにおいて記念式典と演奏会を開催し、滋賀県教育委員会教育長の河原恵様や全日本吹奏楽連盟理事長の丸谷明夫様、朝日新聞大津総局長の三宅貴江様をはじめ、当連盟を支えてくださっている多数の皆さまにお越しいただき、お祝いで頂きました。本当にありがとうございました。ここに至るまでの、諸先輩方のご尽力に対し、また多くの方々から頂戴しましたご厚情に心より御礼申し上げます。

記念演奏会では、この 8 月に滋賀県で行われた全国高等学校総合文化祭に出場した県下 3 地区の高等学校選



抜バンドのステージと、10 月に札幌で行われた全日本吹奏楽コンクールに出場した大津シンフォニックバンドのステージ、そして最後には、丸谷明夫先生の指揮で出演者全員による合同演奏を行いました。

高総文の全国大会と 10 年に一度の周年事業の両方に参加できるという幸運に恵まれた高校生にとっては、一生の思い出に残る 1 年になったことでしょう。そして、70 周年ではまた違った形で事業に関わってくれることを願っています。

奈良県吹連

<http://www.geocities.ne.jp/MusicHall-Horn/2428/>

10 月 31 日の「奈良県大芸術祭「にじいろ吹奏楽」」は、県内の中・高バンドのステージにゲストの赤木五人囃子に加わっていただき、木管五重奏の単独ステージも含めて大変盛り上がったコンサートになりました。11 月 1 日の「BRASS AID」では、集まった募金 42 万円余りをあしなが東日本大震災遺児支援募金へ寄付しました。12 月には 13 日に一般部会のアンサンブルフェスティバル、20 日に中学校部会のみんなのコンサートを行い、いずれも参加団体が過去最高となる盛会でした。1 月のアンサンブルコンテストは小学校から一般まで 96 団体が出場し、8 団体が

関西大会に出場し、関西大会の結果、生駒中学校が全国大会に出場することになりました。

1 月 24 日にはバンドフェスティバルを行い、河合第三小学校、中学校選抜・高校選抜バンドと、あんふえす大賞のダブルリードアンサンブル IMAI-JITA が出演、ゲストに近畿大学附属高校吹奏楽部をお迎えし、中学校選抜に加わっていただき合同演奏を行いました。また、高校選抜バンドは例年どおり若林義人先生に指導・指揮を担当していただきました。奈良県文化会館に立ち見のお客様も出るほどの大盛況のコンサートになりました。

次年度も、主催事業以外にも春日大社式年造替や 2017 年度国民文化祭に向けての取り組みなど、益々多岐にわたる奈良県吹奏楽連盟の活動にご協力をお願い致します。

和歌山県吹連

<http://www.geocities.jp/wakayamasuiaren/>



平成 28 年 1 月 17 日(日)和歌山市民会館大ホールにて、第 44 回和歌山県アンサンブルコンテストを開催しました。各地区及び支部予選の参加数は、中学校が 165 チーム、高等学校が 101 チーム、大学が 1 チーム、職場一般が 6 チームの計 273 チームでした。各予選の結果、中学校の地区代表総数は 30 チーム、高等学校の地区代表数は 24 チーム、職場一般より 3 チームの合計 57 チームで本年は県大会を開催いたしました。

また、平成 27 年 11 月 23 日(祝)には、新宮市民会館におきまして第 52 回和歌山県吹奏楽祭が開催されました。参加団体として、地元の紀南地区(串本町・那智勝浦町・新宮市)の中学校 4 校、高等学校 3 校、そして和歌山県全域から大学職場一般 9 団体による合同バンドが出演しました。紀南地区のエネルギーを感じるような温かく、楽しい演奏会になりました。